

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年3月1日(2007.3.1)

【公開番号】特開2005-51735(P2005-51735A)

【公開日】平成17年2月24日(2005.2.24)

【年通号数】公開・登録公報2005-008

【出願番号】特願2004-8618(P2004-8618)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2006.01)

G 06 F 12/14 (2006.01)

G 06 T 1/00 (2006.01)

H 04 N 1/387 (2006.01)

H 04 N 7/08 (2006.01)

H 04 N 7/081 (2006.01)

H 04 N 7/167 (2006.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 1 0 Z

G 06 F 12/14 3 2 0 E

G 06 F 12/14 3 2 0 F

G 06 T 1/00 5 0 0 B

H 04 N 1/387

H 04 N 7/08 Z

H 04 N 7/167 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月16日(2007.1.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

送信側装置から受信側装置へ配信するコンテンツの配信方法において、

前記送信側装置において、

当該コンテンツをn個(nは1以上の整数)のコンテンツ要素に分割するステップと、

当該コンテンツ要素にm種類(mは1以上の整数)の電子透かしを挿入し、n×m種類のコンテンツ要素を生成するステップと、

前記受信側装置の情報に対応してコンテンツ要素を選択し、選択した要素を特定するリストを生成するステップと、

当該リストに基づいてコンテンツ要素を特定し、特定されたコンテンツ要素を前記受信側装置に配信するステップとを有する

ことを特徴とするコンテンツの配信方法。

【請求項2】

請求項1に記載のコンテンツ配信方法において、

前記コンテンツ要素を生成するステップは、

当該コンテンツ要素を生成した後、当該コンテンツ要素を同一の鍵で暗号化するコンテンツ暗号化ステップと、

当該暗号鍵に関する情報を前記受信側装置に送信する暗号化情報送信ステップと、

当該暗号化したコンテンツ要素を前記受信側装置に送信する暗号化コンテンツ送信ステップとを有する
ことを特徴とするコンテンツの配信方法。

【請求項3】

請求項1に記載のコンテンツ配信方法において、
前記コンテンツ要素特定リストを生成するステップは、
前記生成したリスト内の情報を隠蔽した隠蔽リストを生成するリスト隠蔽ステップと、
当該隠蔽リストを前記受信側装置に送信する隠蔽リスト送信ステップと、
前記受信側装置から前記リストを受信し、受信したリストが隠蔽リストであれば、隠蔽
を解除するリスト受信、隠蔽解除ステップとを有する
ことを特徴とするコンテンツの配信方法。

【請求項4】

送信側装置から受信側装置へ配信されるコンテンツの受信方法において、
前記コンテンツは、
 n 個(n は1以上の整数)のコンテンツ要素の各々に、 m 種類(m は1以上の整数)の電子
透かしが挿入された、 $n \times m$ 種類のコンテンツ要素からなり、
前記受信側装置において、
前記送信側装置に対して、当該受信側装置を特定する情報と、コンテンツ送信要求に
関する情報とを送信する要求情報送信ステップと、
送信した前記受信側装置を特定する情報に基づき、前記送信側装置から送信された、前
記 m 種類のいずれかの選択されたコンテンツ要素を受信し再生するコンテンツ要素再生ス
テップとを有する
ことを特徴とするコンテンツの受信方法。

【請求項5】

請求項4記載のコンテンツの受信方法において、
前記コンテンツは暗号化されており、
前記要求情報送信ステップは、
前記要求情報の送信後、前記暗号化されたコンテンツの復号に係わる暗号化情報を受信
する暗号化情報受信ステップを備え、
前記コンテンツ要素再生ステップは、
暗号化されている前記コンテンツを受信した後、受信した前記暗号化情報に基づいて、
当該暗号化コンテンツの復号化を行うコンテンツ復号化ステップと、
上記復号化コンテンツ要素を再生する復号化コンテンツ要素再生ステップとを有する
ことを特徴とするコンテンツの受信方法。

【請求項6】

請求項4記載のコンテンツの受信方法において、
前記要求情報送信ステップは、
前記要求情報の送信後、前記選択されたコンテンツ要素を特定するリストについて、当
該リスト内の情報を隠蔽した隠蔽リストを受信する隠蔽リスト受信ステップと、
受信した前記隠蔽リストを前記送信側装置に送信する隠蔽リスト送信ステップとを有す
る
ことを特徴とするコンテンツの受信方法。

【請求項7】

請求項6記載のコンテンツの受信方法において、
前記隠蔽リスト受信ステップは、
前記送信側装置から前記隠蔽リストに加えて、当該隠蔽リストの隠蔽に関する情報を受
信するステップと、
上記隠蔽に関する情報に基づいて、上記隠蔽リストの隠蔽を解除する隠蔽リスト解除ス
テップと、
前記隠蔽を解除したリストを前記送信側装置に送信するリスト送信ステップとを有する

ことを特徴とするコンテンツの受信方法。

【請求項 8】

検出装置が、送信側装置から受信側装置へ配信されたコンテンツから電子透かし情報を検出する情報検出方法において、

n 個 (n は 1 以上の整数) のコンテンツ要素の各々に、 m 種類 (m は 1 以上の整数) の電子透かしが挿入された、 $n \times m$ 種類のコンテンツ要素からなり、

前記検出装置は、

当該コンテンツを受信するコンテンツ受信ステップと、

当該コンテンツを n 個 (n は 1 以上の整数) のコンテンツ要素に分割するステップと、

前記の各コンテンツ要素から電子透かし情報を検出し、検出した n 個の電子透かし情報に基づき前記受信側装置の情報を特定する受信側装置特定ステップとを有することを特徴とする情報検出方法。